

報道関係各位

公益財団法人
にいがた産業創造機構**欧米を中心にものづくり分野で急速に進歩を遂げている「自動設計」
「3D積層造形」を紹介するセミナーを開催。県内ものづくり企業に変革を迫る。**

欧米では、ものづくりに革命を起こす新たな加工方法と期待されている3D積層造形技術の開発が活発化しており、設計・開発においては、形状の最適化を行う自動設計の取組が急速な進歩を遂げています。

NICOでは、急速に変化しているものづくりの潮流に乗り遅れることなく、付加価値の高い産業の創造を目指すため、「次世代デジタルものづくり研究会」を設置し、これらの技術を活用した、革新的なものづくり体制を構築する取組への支援を開始しています。

本セミナーでは、形状の自動設計を提案しているオートデスク株式会社の技術者及び日本の金属3D積層造形の第一人者である東北大学金属材料研究所の千葉教授をお招きして、急速に進歩を遂げている「自動設計」「3D積層造形」の最新情報を学びます。

今後、千葉教授をアドバイザーとした分科会を設置し、研究活動を深めていきます。

当日取材いただける場合は、お手数ですが、事前に下記担当までご連絡ください。

1 セミナー概要

日時 令和元年12月19日(木) 13:10~17:00

会場 新潟県工業技術総合研究所 講堂(新潟市中央区鑑西1-11-1)

参加費 無料

定員 80名(事前申込制)

内容 (1)特別講演1「Autodeskが掲げる「ものづくりの未来」とは?

-DWGからGenerative Designまで-

講師:清水元氏(オートデスク株 技術営業本部 製造アカウント

テクニカル セールス スペシャリスト)

(2)特別講演2「金属積層造形技術と製造業のパラダイムシフト」

講師:千葉晶彦氏(東北大学 金属材料研究所 教授)

(3)事例紹介「工技総研CAE研究室による、コンピュータシミュレーションを活用した開発支援事例」

講師:須貝裕之氏(新潟県工業技術総合研究所 研究開発センター 専門研究員)

(4)「金属3D積層造形分科会」の取組内容について

2 添付資料 次世代デジタルものづくり研究会 第2回セミナー案内チラシ

【参考資料】次世代デジタルものづくり研究会の取組について

＜この件に関するお問い合わせ先＞

(公財) にいがた産業創造機構 産学連携チーム 担当:佐々木・森田

〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル9階

TEL: 025-246-0068 (直通) FAX: 025-246-0030 E-mail: challenge@nico.or.jp

【参考資料】次世代デジタルものづくり研究会の取組について

1 次世代デジタルものづくり研究会とは

NICOでは、次世代産業の創出、高付加価値化につながるような案件を創出するため、テーマ別の研究会を設置し、5～10年後の産業創造に向けた県内企業の新たなチャレンジを支援する「次世代産業チャレンジ研究会事業」を令和元年度の新規事業として実施しています。

「次世代デジタルものづくり研究会」は、上記事業の第一弾として、デジタル技術を駆使し、顧客ニーズへの柔軟な対応と作業の効率化に対応できる革新的なものづくり体制の構築を目指すものです。

同研究会では、次世代のものづくりに対応するための「デジタルものづくり」体制構築へのヒントをセミナー、相談会の開催等で提供します。

<研究会における取組内容>

- ・セミナー等の開催による情報提供
- ・相談会（ニーズに応じ、専門家を招聘）の開催
- ・分科会の設置（個別課題に係る意見交換や勉強会、先進地視察等の活動を予定）

2 研究会の会員

研究会の会員は、NICOホームページにて随時募集しています。会費は無料です。

3 研究会の開催スケジュール

研究会の開催スケジュールは以下のとおりです。

なお、研究会の設置期間は、現時点では3年間を予定しています。

令和元年度	令和2年度～令和3年度	令和4年度以降（主な目標）
<ul style="list-style-type: none">・キックオフセミナー（第1回研究会）・第2回研究会セミナー・分科会活動	<ul style="list-style-type: none">・各年度2回程度研究会セミナー（相談会）開催・分科会活動	<ul style="list-style-type: none">・企画・設計・生産までの<u>期間短縮、複数加工の一体化</u>・デジタル技術の活用による<u>超多品種を低コストで生産</u>・<u>個別のニーズ</u>に合わせた製品、サービスの実現

4 金属3D積層造形技術分科会の取組について

研究会内に、積層造形プロセスについて、専門家の助言を受けながら、一連の工程（設計～後加工まで）をトライアルする「金属3D積層造形技術分科会」を新たに設置します。

研究会では、会員企業が金属3D積層造形の実際のトライアルにより得られた課題等に対し、会員間での意見交換等を行いながら、課題解決に取り組みます。

分科会の開催スケジュールは以下のとおりです。

なお、分科会の設置期間は、現時点では令和3年度までを予定しています。

令和元年度	令和2年度～令和3年度	令和4年度以降（主な目標）
<ul style="list-style-type: none">・勉強会・装置見学会・意見交換会	<ul style="list-style-type: none">・試作品の検討・試作、評価・課題の抽出・後加工方法の検討<u>一連の積層造形を通じた課題の把握</u>	<ul style="list-style-type: none">参加企業による事業化検討・造形装置導入・製品開発・後加工技術の取組・試作としての活用

次世代 デジタルものづくり 研究会 第2回 セミナー

「次世代デジタルものづくり研究会」第2回セミナーでは、デジタル技術を活用したものづくりの中から、近年、急速な進歩を遂げている**形状の最適化・自動設計**、これまで実現できなかった複雑形状・一工程成形を可能とする**3D積層造形**に関する最新情報を紹介します。

また、試作を大幅に減らし、開発期間の短縮化を図る**コンピューターシミュレーション技術**に関する取組事例について併せて紹介します。

このほか、研究会内に設置し、積層造形工程(材料である金属粉末から後加工(切削、研磨等)まで)における課題に対する意見交換や勉強会等を行う「**金属3D積層造形分科会**」の取組内容について紹介します。

【特別講演1】

Autodeskが掲げる「ものづくりの未来」とは？ - DWGからGenerative Designまで -

近年、製造業を取り巻く環境が大きく変化する中、Autodeskはクラウドやモバイルを活用したコラボレーティブデザイン、3Dプリントソリューション、従来の最適化形状設計の概念を覆すコンピューショナルデザインなど様々な角度から「ものづくりの未来」を考え、取り組んでいます。

その戦略およびコアとなる技術を、最新事例を用いてご紹介すると共に、製造業に携わる全ての方に最高の成果を感じて頂けるCollectionも紹介し、今から出来るソリューションを提案致します。



オートデスク株式会社 技術営業本部 製造アカウント
テクニカル セールス スペシャリスト 清水 元 氏

【特別講演2】

金属積層造形技術と製造業のパラダイムシフト

金属積層造形技術は、金属粉末を原料として様々なデザインを有する機械部品を金型を使用しないでニアネットシェイプに製造可能な加工プロセスである。近未来のIoT/AIが駆動するデジタルマニュファクチャリングを牽引する製造プロセスとして期待されている。製造業に技術革新をもたらし、パラダイムチェンジへと導く可能性などについて言及する。



東北大学 金属材料研究所
教授 千葉 晶彦 氏

【事例紹介】

工技総研CAE研究室による、コンピューターシミュレーションを活用した開発支援事例

新潟県工業技術総合研究所の得意技術の一つであるCAE(Computer Aided Engineering: コンピューターによるデジタル空間上での試作・実験)を活用した、県内企業との研究・製品開発事例を紹介いたします。

新潟県工業技術総合研究所
研究開発センター 専門研究員 須貝 裕之 氏

「金属3D積層造形分科会」の取組内容について

公益財団法人にいがた産業創造機構

次世代デジタルものづくり研究会

NICOでは、5~10年後の産業創造に向けた県内企業の新たなチャレンジを支援する「次世代産業チャレンジ研究会事業」の第1弾として、県内企業が、デジタル技術を駆使し、顧客ニーズへの柔軟な対応と作業の効率化に対応できる革新的なものづくり体制を構築する取組を支援するため、「次世代デジタルものづくり研究会」を発足し、令和元年度より活動を始めています。



公益財団法人
にいがた産業創造機構

産業創造グループ 産学連携チーム
〒950-0078新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル9F
TEL.025-246-0068 FAX.025-246-0030

■日時

令和元年12月19日(木)

13:10~17:00

■会場

新潟県工業技術総合研究所
講堂

(新潟市中央区鏡西1-11-1)

■参加費

無料

■定員

80名

(事前申込制)

次世代デジタルものづくり研究会第2回セミナー 参加申込書

以下の必要事項をご記入の上、FAX、電子メール、またはウェブ上からお申し込みください。 ※申込締切 12月16日(月)

NICO 産学連携チーム

FAX: 025-246-0030 E-mail: challenge@nico.or.jp

ウェブ: NICOホームページまたは右記のQRコードから



事業者名:		
連絡先 TEL.	FAX.	Eメールアドレス:
所属・役職名:	氏名:	
所属・役職名:	氏名:	
所属・役職名:	氏名:	

■ 記入された個人情報は、本研究会事業等の案内にのみ利用し、それ以外の目的には使用しません。

■会場

新潟県工業技術総合研究所 講堂

(新潟市中央区鏡西1-11-1)

TEL 025-247-1300(代)

新潟駅南口からの行き方

- ・徒歩の場合: 新潟駅南口から徒歩15分
- ・バスの場合: 新潟交通「新潟駅南口」で乗車し3つめの「鏡」で下車
次の路線をご利用ください。
S60・S61・S62・S64 <南長潟経由> 南部営業所ゆき
S63 <鶴ノ子経由> 大江山連絡所前ゆき
S70・S71・S72 <スポーツ公園経由> 新潟市民病院ゆき



■プログラム

令和元年12月19日(木)

13:10~13:15 あいさつ(公益財団法人にいがた産業創造機構)

13:15~14:35 【特別講演1】「Autodeskが掲げる「ものづくりの未来」とは? - DWGからGenerative Designまで -」
オートデスク株式会社 技術営業本部 清水 元 氏

14:45~16:05 【特別講演2】「金属積層造形技術と製造業のパラダイムシフト」
東北大学 金属材料研究所 教授 千葉 晶彦 氏

16:10~16:40 【事例紹介】「工技総研CAE研究室による、コンピューターシミュレーションを活用した開発支援事例」
新潟県工業技術総合研究所 研究開発センター 専門研究員 須貝 裕之 氏

16:40~17:00 「「金属3D積層造形分科会」の取組内容について」
公益財団法人にいがた産業創造機構